

# 財 政 状 況 の 公 表

平成27年度上半期  
(平成27年4月1日から平成27年9月30日まで)

- 第1 平成27年度 上半期一般会計歳入歳出予算の執行状況
- 第2 財産、地方債及び一時借入金の現在高

# 第1 平成27年度 上半期一般会計歳入歳出予算の執行状況

## 1 歳入歳出予算の概況

平成27年度の当初予算における歳入歳出の総額はそれぞれ2,016,683千円であったが、平成27年第3回定例会（平成27年8月26日開催）において、補正予算（第1号）が可決されたことにより、歳入歳出総額は、それぞれ984,801千円となり、これに平成26年度からの繰越明許費9,785,976千円を含め、予算現額は10,770,777千円となっている。

補正予算（第1号）の主な内容としては、まず歳入では、平成26年度一般会計の決算額が確定したことによる繰越金16,172千円を増額し、平成27年度事業を平成26年度へ前倒ししたことに伴い構成市町負担金1,263,888千円を減額した。

次に歳出では、執行額が確定した地元環境整備交付金の執行残175,140千円を減額した。また構成市町負担金減額分、地元環境整備交付金執行残額及び繰越金との合計額857,242千円を財政調整基金への積立金から減額した。

## 2 歳入予算の状況

歳入予算の状況は、次のとおりである。

### 平成27年度一般会計歳入予算の状況

（単位：円、％）

区分 (款・項)	当初 予算額 (a)	補正 予算額 (b)	継続費及び繰 越事業費繰越 財源充当額 (c)	予 算 現 額 (d)=(a)+(b)+(c)	上半期現在 収入済額 (e)	収入率 (e)/(d)
8 分担金及び負担金	1,575,625,000	△ 1,263,888,000	0	311,737,000	0	0.0
1 負担金	1,575,625,000	△ 1,263,888,000	0	311,737,000	0	0.0
9 使用料及び手数料	106,331,000	0	0	106,331,000	0	0.0
1 使用料	1,000	0	0	1,000	0	0.0
1 手数料	106,330,000	0	0	106,330,000	0	0.0
10 国庫支出金	0	0	2,951,522,000	2,951,522,000	0	0.0
1 国庫補助金	0	0	2,951,522,000	2,951,522,000	0	0.0
11 財産収入	105,000	0	0	105,000	0	0.0
1 財産運用収入	105,000	0	0	105,000	0	0.0
13 繰入金	173,679,000	215,834,000	0	389,513,000	389,513,977	100.0
1 基金繰入金	173,679,000	215,834,000	0	389,513,000	389,513,977	100.0
14 繰越金	1,000	16,172,000	43,454,000	59,627,000	59,627,328	100.0
1 繰越金	1,000	16,172,000	43,454,000	59,627,000	59,627,328	100.0
15 諸収入	63,442,000	0	0	63,442,000	2,400	0.0
1 預金利子	1,000	0	0	1,000	0	0.0
2 雑入	63,441,000	0	0	63,441,000	2,400	0.0
16 組合債	97,500,000	0	6,791,000,000	6,888,500,000	60,000,000	0.9
1 組合債	97,500,000	0	6,791,000,000	6,888,500,000	60,000,000	0.9
歳入合計	2,016,683,000	△ 1,031,882,000	9,785,976,000	10,770,777,000	509,143,705	4.7

上半期（平成27年9月30日現在）における収入済額は509,143千円で、予算現額に対する収入率は4.7%である。

上半期の収入済額の主な内容は次のとおりである。13款繰入金は基金繰入金であり、財政調整基金に積み立てていた平成26年度地元環境整備交付金の執行残を平成27年度地元環境整備交付金に充てるため取り崩した。また構成市町負担金との相殺分を財政調整基金から一般財源へ充てるため取

り崩した。14 款繰越金は平成 26 年度一般会計の決算額が確定したことによる収入である。16 款組合債は平成 26 年度繰越事業である最終処分場法面工事の完了に伴い借り入れたものである。

### 3 歳出予算の状況

歳出予算の状況は、次のとおりである。

#### 平成 27 年度一般会計歳出予算の状況

(単位:円、%)

区分 (款・項)	当初 予算額	補正 予算額	継続費及び繰 越事業費繰越 財源充当額	流用 充用額	予算 現額	上半期現在 支出済額	執行率
	(a)	(b)	(c)	(d)	(e)=(a)+(b)+(c)+(d)	(f)	(f)/(e)
1 議会費	2,711,000	504,000	0	0	3,215,000	1,681,513	52.3
1 議会費	2,711,000	504,000	0	0	3,215,000	1,681,513	52.3
2 事業費	1,756,862,000	△ 1,032,382,000	9,785,976,000	0	10,510,456,000	2,066,394,975	19.7
1 総務管理費	1,237,661,000	△ 857,242,000		0	380,419,000	197,423,139	51.9
2 施設整備費	519,201,000	△ 175,140,000	9,785,976,000	0	10,130,037,000	1,868,971,836	18.4
3 自己搬入ごみ関係費	13,200,000	0	0	3,343,000	16,543,000	0	0.0
1 自己搬入ごみ関係費	13,200,000	0	0	3,343,000	16,543,000	0	0.0
4 公債費	228,003,000	0	0	0	228,003,000	71,152,580	31.2
1 公債費	228,003,000	0	0	0	228,003,000	71,152,580	31.2
5 予備費	15,907,000	△ 4,000	0	△ 3,343,000	12,560,000	0	0.0
1 予備費	15,907,000	△ 4,000	0	△ 3,343,000	12,560,000	0	0.0
歳出合計	2,016,683,000	△ 1,031,882,000	9,785,976,000	0	10,770,777,000	2,139,229,068	19.9

上半期（平成 27 年 9 月 30 日現在）における支出済額は 2,139,300 千円で、予算現額に対する執行率は 19.9%である。

上半期の主な支出済額としては、1 款議会費は議員報酬 1,028 千円、使用料及び賃借料 104 千円、財政調整基金積立金 503 千円である。2 款事業費の 1 項総務管理費は事務室、公用車、OA 機器、コピー機等の使用料 3,049 千円及び、財政調整基金積立金 190,811 千円である。2 項施設整備費は中間処理施設関連として建設工事費 1,000,000 千円、最終処分場関連として工事費 823,244 千円、そして両施設に係る地元環境整備交付金として 34,269 千円となっている。

また予備費については、搬入管理指導員の雇用により、事業費予備費から 3,343 千円を自己搬入ごみ関係費へ充当している。

## 第2 財産、地方債及び一時借入金の現在高

### 1 基金

平成 27 年度上半期（平成 27 年 9 月 30 日現在）における現在高は 226,675 千円である。

財政調整基金は、繰越金と地元環境整備交付金執行残とを別に管理しており、繰越金については議会費関係費と事業費関係費とに分け構成市町毎に管理している。また、地元環境整備交付金執行残についても地元自治体毎に管理している。

### 2 物品

平成 27 年度上半期における物品の出納は行っていない。

### 3 固定資産

固定資産は、次のとおりである。

平成27年度固定資産の状況 (単位: m<sup>2</sup>)

土 地	建 物	
	木造(延面積)	非木造(延面積)
155,505	0	0

### 4 その他の財産

無

### 5 地方債

平成27年度上半期(平成27年9月30日現在)における現在高は8,271,155千円であり、すべて一般廃棄物処理事業債である。

### 6 一時借入金

平成27年度上半期(平成27年9月30日現在)における現在高は1,500,000千円である。